

# 矢賀 学区だより

## 第五十三回

## 歩こう会

二月十一日(祝)に第五十三回歩こう会が開催されました。前日まで心配された天候もよくなり、約二百五十名の参加をいただきました。

開会式には畑石県議会議員の参加を頂き、町内会各地区ごとに整列し点呼、準備体操の後、地区ごとに出発しました。

今年目的の地は、昨年と同じく府中町の多家神社(埃宮)で、昨年とほぼ同じ行程です。開会式で山田矢賀学区社会福祉協議会副会長から説明していただいた矢賀一里塚跡碑経由で目的の地に向かいました。

多家神社に到着後は自由行動で、参加者の多くは、建国記念日の行事で多忙な中、宮司さんによる多家神社(埃宮)の成り立ちや歴史についての詳しい解説に耳を傾けました。ありがとうございました。

矢賀小学校に到着し、点呼をとり閉会式の後、矢賀学区体育協会さんによる温かいうどんを各地区ごとにいただき、各自解散となりました。

本年も事故・怪我もなく無事終了することができました。各町内会、体協さんなど関係者各位の皆様のおかげです。改めてお礼申し上げます。

ふれあい推進委員長 仲原 峰男



● 開会式の様子



● 宮司さんの説明



● 全員写真

### なごみの会

日時 平成29年3月28日(火)  
11時30分から14時30分  
会場 矢賀中央集会所 大ホール  
会費 五〇〇円(申込時に徴収します。)

内容 お話(矢賀の歴史)と  
ゲームその他  
申込締切

3月18日(土)までに、各世話人さんまで申し込んで下さい。

矢賀学区社会福祉協議会  
会長 山本 和登  
世話人 石本 民子

### 小学校だより

季節の変化を感じられる子どもに

二月三日(金)矢賀幼稚園で「豆まき会」が行われました。私も参加させていたのですが、園児たちが

節分の行事について知り、自分の心の中にある悪いところ(鬼)に気づき、追い出そうとする気持ちをもたせるためです。園長先生はじめ、先生方、濱吉さん等々たくさんの方々が創意工夫され、協力して行事を行われていることに感心しました。なかでも鬼の衣装は本格的で、小学校には無い小道具でした。そこで、この衣装をお借りして、小学校でも鬼を登場させようと思いつきました。当日の給食のメニューは、麦ご飯、いわしのかばやき、温野菜、かきたま汁、炒り大豆、牛乳でした。この行事食に合わせて、鬼の衣装を着て各学級をまわりました。一年生では、新聞紙でつくった豆をもつて鬼を待ちかまえていて、教室に入るやいなや豆の集中砲火をあびました。

時代が進むにつれ、このような伝統文化が失われつつあります。少しの時間でよいので、できることを見つけて、子どもたちに季節の変化を大切にする日本文化を伝えていきたいと思えます。

校長室前の黒板にも「春を見つけよう」というテーマで、矢賀小学校の中で私が見つけたものを例として掲

かしみながら話はずんでいました。

矢賀幼稚園は、これからも地域の中で愛される幼稚園として、子供の健やかな成長のために努力してまいります。記念行事にご協力いただきました皆様に深く感謝申し上げますと共に、今後ともよろしくお願いいたします。

#### 三月の行事

- 3日(金)ひなまつり会
- 16日(木)修了証書授与式
- 17日(金)修了式
- 21日(火)春休み開始

広島市立矢賀幼稚園  
園長 合原 晶子



### 児童館だより

春を告げる鳥の声が待ち遠しい季節になりました。私が以前勤務して

示し、子どもたちにも見つけてみよう、と呼びかけました。この呼びかけに対して、自分の目、耳、鼻、心などで季節の変化を感じ取ってほしいなと思っています。



校長室前の黒板

#### 三月の行事

- 1日(水)六年生を送る会
- 2日(木)委員会
- 6日(月)ピカピカ週間
- 7日(火)学校朝会
- 10日(金)児童朝会
- 17日(金)卒業証書授与式
- 22日(水)子ども安全の日
- 23日(木)給食終了
- 24日(金)修了式・離任式
- 25日(土)学年末休業

広島市立矢賀小学校  
校長 原 徹

### 幼稚園だより

「おめでとう！創立五十周年」

矢賀幼稚園の創立五十周年をお祝いする記念式典と矢賀幼稚園フェスタや幼稚園の地域公開を、一月二十八日に開催しました。当日は、真冬にもかかわらず快晴に恵まれ、予定通り盛会のうちに終えることができました。

記念式典には、地域の団体の代表者の方に多数ご臨席いただきました。大田矢賀学区連合町内会長様がご祝辞の中で、矢賀の昔の様子をわかりやすく話してください、園児も保護者も興味をもつて聞いていました。

そして、後半ではあか組の子供たちが「銭太鼓とフラック」で「それゆけカープ」の曲にあわせてのかわいい表現、みどり組の子供たちの元気いっぱいの「お祝い太鼓」を披露させていただきました。最後に「お祝い演奏」としてエリザベト大学の講師の方によるお琴の演奏もありました。

(3ページに続く)

いた児童館の近隣では毎年、この頃から鶯が鳴き始めていました。みなさんもご存じのように、最初は「ケツ・ケツ・ケキョ…」と何とも言えない鳴き声ですが、初夏になる頃には「ホッホケキョ…」ときれいな声で鳴いてくれるようになります。この鶯と同様、児童館に遊びに来る子ども達も、昨年の春から比べると、随分凛々しく、たくましくなってきました。そんな子ども達の成長を感じられるこの季節が私達指導員にとっては何よりも嬉しい季節になります。

頃より沢山の高学年男子児童が毎日、練習に來ています。豊村先生に教えて頂きながら、今年こそは！と闘志を燃やしているようです。児童館では、色々な遊びや活動を通じて子ども達が成長していく手助けができる、そんな場所であるよう心がけて行きたいと思っています。

先日、オセロ強化練習日ということで、子ども達同士ではなく、指導員も一緒にオセロに挑戦しました。五月の初めての練習日にはルールすら知らなかった一年生も、私達と互角に戦います。一手、二手先をちゃんと考えて攻めてくるのです。余りの成長ぶりに驚いてしまいました。中には五年生に連勝する強者もおり、今年は学年別を廃止して大会を行うことにしました。どんな戦いが繰り広げられるか、とても楽しみにしています。

また、三月初旬には恒例の卓球大会も開催します。今年は一月下旬

今年度もボランティア、地域活動クラブの皆様をはじめとして沢山の地域の皆様にご協力を頂き、ありがとうございます。心より感謝申し上げます。引き続き来年度もよろしくお願い申し上げます。

- 三月の行事予定
- 2日(木) 卓球大会
- 2日(木)〜30日(木) 卒業おめでとう プレゼント渡し
- 25日(土) 放課後児童クラブ 新入会説明会 (入会決定通知書が届いた方は必ず出席してください)

広島市矢賀児童館  
館長 大濱 美保子



年長みどり組全員による、「お祝い太鼓」です。毎日一生懸命練習して当日は見事に揃いました。

午後は、五十年間のアルバムを一挙公開しました。地域の方や卒園児、歴代の先生方が来園されて、昔を懐

# 矢賀の史跡めぐり

区の魅力と活力向上推進事業補助金と町内外の多くの方々の募金を基に「矢賀の史跡めぐり」を三カ年間勤めて参りました。

その間、「矢賀の史跡めぐり」の案内図の発行、矢賀一里塚跡石碑の設置、矢賀史跡めぐりの案内、芸備の男崎神社、矢賀の薬医門と住居などの講座、増本量博士の胸像の設置の推進、「矢賀史跡めぐり」の案内図改訂版発行等々を行ってまいりました。今年度で推進事業が終了します。皆様には協力をありがとうございました。

推進事業最後の「矢賀史跡めぐり」を左記の要領で行います。是非参加ください。

開催日 三月十六日(木)

時間 9時30分～12時

雨天の場合

三月十七日(金)順延

集合場所 矢賀第一公園

コース 町内約4km

主催 矢賀学区

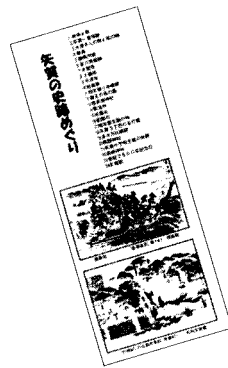
社会福祉協議会

申込方法 左記連絡先まで

連絡先 社協事務局

山田正一

(082)286-7622



## 保健師です

こんにちは

※三月二十四日は

世界結核デーです※

WHO(世界保健機関)では、一九

九七年の世界保健総会で、細菌学者

ロベルト・コッホが結核菌の発見をし

た一八八二年三月二十四日にちなみ、毎年三月二十四日を「世界結核デー」に制定し、世界各国に結核対

策の強化を呼びかけています。

結核は、かつて国民病と言われ、50年前までは、年間死亡者数も十数万人に及び、死亡原因の第一位でした。予防接種や薬剤の普及により患者数は年々減少していますが、まだ過去の病気ではありません。現代でも全国で年間約2万人が新たに結核にかかり、広島市においても年間約130人が新たに結核にかかっています。

### ●結核とは

結核は結核菌によって主に肺に炎症を起こす病気です。重症の結核患者のせきなどで結核菌が飛び散り、周りの人がそれを吸い込むことにより感染します。ただし、結核菌に感染しても必ず発病するわけではありません。通常は免疫により結核菌の増殖を抑え込みます。ただ、免疫だけでは結核菌を殺すことが出来ないため、免疫が弱まると結核を発病することがあります。また、結核菌に感染し、発病したとしてもタンの中に結核菌を出していない場合は、他の人に感染させる恐れはありません。重症の結核でも薬を飲み始めると、他の人に感染させる可能性は少

なくなりません。

### ●結核の症状

結核の初期症状は、せきやタンなど風邪とよく似ています。ただしそれが2週間以上続いたり、体の具合が良くなったり悪くなったりを繰り返すところが風邪と違います。他にも、急に体重が減る、倦怠感が長引く、微熱が続く等の症状もあります。心当たりのある方は早めに医療機関を受診してください。早期発見は適切な治療につながります。

### ●結核の発病予防

結核が疑われるような症状がない方も定期的に健康診断を受診しましょう。早期発見は本人の重症化を防ぐだけでなく大切な家族や職場等への感染拡大を防ぐためにも重要です。

また、抵抗力の弱い赤ちゃんは、結核に感染すると重症になりやすく危険です。予防するためにも生後一歳に至るまでにはBCGワクチンを接種しましょう。(推奨接種時期は生後5か月から8か月の期間です)

東保健センター健康長寿課

上田 晶子